



JICA留学生と話すHIROSHIMA Peace Talk

カメルーンの知られざる紛争

共に考える平和への1歩



11/29 土曜日

10:00～11:30

学びの館 ローズコム

アクセス

4階 小会議室2
(福山市生涯学習プラザ)



2002年ワールドカップ日韓大会で、大分県中津江村（当時）をキャンプ地とし、人気を呼んだカメルーンは、多様な自然環境（山岳地帯、サバンナ、熱帯雨林）と250以上の民族、文化により、アフリカの縮図と呼ばれています。

スケジュール（予定）

- 10:00 カメルーンの紹介
- 10:15 アングロフォン危機
- 10:45 ワークショップ
- 11:05 まとめ Q&A
- 11:30 終了



平和なくして発展はない。
戦争が人類にどれほどの
厳しい結果をもたらすか！

ドイツ、フランス、イギリスの植民地を経験し、1960年に独立、翌年の統合を経て現在の形となったカメルーン。その歴史ゆえの紛争、アングロフォン危機について、カメルーン出身のNGANSOP NONO Frederic Christolさん(ノノさん)に話していただきます。ノノさんは2024年9月に来日、広島大学で畜産学を学ぶJICA留学生です。

✿お問合せ✿

(公財) ひろしま国際センター
担当：河原 Tel: 082-421-5900